



ロータリー：変化をもたらす
2017～2018年度 R.I.テーマ

2017.7～
2018.6

RI会長
イアン H.S. ライズリー
ガバナー
細井 保雄



日本の航空発祥の地「所沢」



R.I.第2570地区 第3グループ
所沢東ロータリークラブ

週報

2018年6月21日

第1352回例会 PROGRAM

1. 点鐘(会長)
2. ロータリーソング斉唱
3. 来賓紹介(副会長)
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 出席報告
7. 委員会報告
8. 記念祝福
9. スマイルボックス
10. 卓話
認定 NPO 法人 JHP 学校をつくる会
「活動報告」 理事 中込祥高様

本日の記念祝福

《結婚記念》 齊藤栄二 梅沢雅利 長内英俊
《入会記念》 藤永 博 長内英俊

出席報告

月日	総数 43(免除者 16)	出席	MU	%
6/21	43			
6/14	43	32		86.48

例会日 当番 プログラム

例会日	当番	プログラム
6/21(木)	青木	卓話：認定 NPO 法人 JHP 学校をつくる会 「活動報告」 理事 中込祥高様
6/28(木)	親睦	夜間最終例会 ベルヴィザ・グラン 18:00 点鐘
7/5(木)	秋場	事業計画発表①
7/12(木)	荒幡	事業計画発表②
7/19(木)	井川	会員卓話： 創立 30 周年を前に 「過去の周年事業を振り返って」
7/26(木)	親睦	家族納涼会「カーリング体験とタリア セン」(軽井沢)

第1351回 例会 6月14日

【会長挨拶 飯田 政義】



《ご夫人誕生祝福》

1991—92 年度森三郎パストガバナー
「公式訪問卓話集 私のロータリー」より
前回例会の続きになります。

四つのテストを考える

フェロシップがロータリーの本質である。
このフェロシップを育てていく肥料になるものが(四つのテスト)であります。

真実かどうか。みんなに公平か。好意と友情を深めるか。みんなのためになるかどうか。

フェロシップの定義をすることはなかなか難しいと思うのですが、これを育てる養分が何であるかを指摘することは、そう難しくありません。つまり、それが(四つのテスト)なのです。ポール・ハリスもこう言っております。ロータリーとは何かを定義づけることは困難だけれども、ロータリーが何を成したかを語ることは容易である、と。

こういうふうにと考えると、ロータリーはやわらかでしかも強い味わいを持っているのではないかと

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるか どうか



ROTARY CLUB
OF
TOKOROZAWA EAST

●例会日：毎週木曜日(12:30～13:30)
●例会場：ベルヴィザ・グラン
●住所：所沢市星の宮1-3-5
TEL 04(2923)4122

●事務局：所沢市星の宮1-4-17
TEL 04(2928)6363
FAX 04(2928)6369
●E-mail: info@te-rc.com
●H P: http://www.te-rc.com

会 長 飯田 政義
幹 事 秋場孝三郎
会報広報委員長 新倉 良之

思うのです。ロータリーは奉仕のための団体である、というより、最も人間らしい人間になろうとする人たちの集いである、といった方が自然でありますし、よい人たちの集まりであれば、良いことをしようという動きがそこから生まれてくるのは、当然のことであろうと思います。

フェローシップは（親睦）か

人間は、生きていくためには努力をする必要があります。鳥が自力で羽を動かして、重い体を上空へ舞い上がらせるように、身を労してこそ視野も広がるのです。努力によって自分を切り拓いて、日々新であることが、自分を越えた目を身につけていくことなのです。それによって初めて、ロータリーに対する視野、人間に対する視野が開けてくるのです。

パブリック・リレーションズという言葉（広報）と訳してしまったために、我々はずいぶんと無駄な努力をしなければならなかったと言われていました。それと似たことが、フェローシップを（親睦）と訳した事によっても、起こりました。親睦というから、いくつかの行事を連想してしまっ、その中に押し込まれた狭い概念になってしまったのですけれども、本来のフェローシップはロータリー活動全般にわたる、むしろその根幹に位置する重要なものであるはずなのです。決して軽いことではありません。

支配・被支配でなく

ここでロータリーを考えるに、資本主義社会の中にあって奇跡的に競争のない社会、それがロータリーではないでしょうか。この世界にリーダーシップを持ち込むことはかえって何かを壊します。ボスをつくらないことが肝要です。上意下達でなく、炉辺会合をもっとひんぱんに開いて、いつでも何でも言える場を持っていることが必須条件です。

もしRCから何の感動も得られないとしたら、生命ある組織とは言えません。感動し尊敬し憧れる心を豊かにたたえた、温かい（少年の心）で結び合った人々こそ、真のロータリアンであると思うからであります。

クラブ協議会 「年度事業報告②」

■会報広報委員会 委員長 新倉 良之
(代理 齋藤 正史)



会務・広報委員会として、1年間週報の発行をさせていただきました。

会員の皆様より、写真及び原稿を提供していただきありがとうございました。

残念だったことは、東京RCの例会で、例会中の写真撮影が禁止となっており、週報に例会中の写真を掲載できず、東京RCの例会の様子をお伝え出来ませんでした。また、小委員長さん・新入会員の方のインタビュー等の企画をしましたが、実行するに至りませんでした。

今後の課題として、Facebookの活用を含め、ホームページを見直していくことが必要かと考えます。それによって、会員増強に繋がる広報活動が来ていくのではと思います。

最後に、会務・広報委員会の委員の皆様、事務局の高橋さんには、大変お世話になりました。

■社会・青少年奉仕委員会 委員長 齋藤 修



後期の大きな事業は、1月28日(日)に市内5ロータリークラブ主催により開催された、こども「とうきち」将棋大会です。本年度は当クラブが幹事クラブとして取組み、所沢市教育委員会並びに所沢市将棋連盟のご協力を頂きながら進めて参りました。9月に社会教育課を訪ね、チラシの製作、市内小学校への参加呼びかけを始め多くの準備を重ねて参りました。特に本年はロータリーの目標の一つであります「公共のイメージと認知度の向上」の為に、例年の6倍となる18,000枚のチラシを作成し、市内のすべての小学生に配布致しました。お蔭様をもちまして所沢市役所8階大会議室並びにロビーにて、盛大に開催されました。クラブ会員の皆様には当日長時間のご協力を頂き本当に有難うございました。

もう一つは青少年奉仕として、地元所沢高校をベースに、インターアクトクラブの設立に向けての取組みを始めました。中島地区委員とともに、校長先生並びに担当教員を訪ね、きっかけのお話をさせて頂きました。年度内に先生方に当クラブを訪問頂き、更なる交流を深めてゆきたいと考えています。またインターアクト要覧を用意し、次年度への引継ぎを正確に行いたいと思います

■世界社会奉仕委員会 委員長 齋藤 高史



昨年度、社会青少年委員会で埼玉県ガールスカウト第35団へ物置を寄付した縁で、本年度、世界社会奉仕委員会では当該スカウトとのコラボと言う

ことで文化フェアでの綿菓子販売のお手伝いをお願いしました。結果的に5名のガールスカウトと引率者2名の参加を頂きました。今後もお互いにコラボレーション出来ればと考えています。一年間お世話になりました。

■会員増強委員会委員長 小寺 勲



委員会メンバーには本橋パスト、野本パストのメンバーで挑んでまいりました。

7月のスタート時41名で始まり、9月武田会員が転勤で退会しましたが、代わりに河野会員が入会しました。その一方12月には洞口会員、林会員と2名の退会者がありましたが、下期1月には井川会員、2月溝部会員、5月に奥野会員と塩尻会員の2名の同時入会と下期に於いては4名の入会と、最近にない年間5名の入会者となりました。その一方残念ながら3名の退会者となり純増2名でした。ご尽力頂きました会員の方々には心から感謝申し上げます。

事業報告書の目標として男性2名女性2名、トータル4名の増強と人数的には達成できましたが、女性会員獲得には至りませんでした、引き続き女性会員の入会者獲得を皆さんにもお願い致しまして委員会報告と致します。

■青少年奉仕委員会委員長 柳内 仁

第16回こどもとうきち将棋大会の報告です。今年は例年の6倍のチラシ18,000枚を作成し市内の全ての小学生に配布しました。チラシと共に市内32学校に将棋本・将棋盤を寄贈しました。おかげさまで過去最高となる全28校、計82チーム、328名の参加者となりました。ちなみに去年は18校、52チームの参加でした。

それぞれの対局で熱戦が繰り広げられました。当日は市内5クラブの皆さまの長時間のご協力により盛大に開催する事ができましたこと、あらためて感謝申し上げます。

■米山記念奨学会委員会委員長 巽 正典
(代理 北村 隆幸)



米山記念奨学会委員会の最重要課題であります全会員よりの寄付について、今年の2月に全員より

金1万円を頂戴し、40万円を奨学会本部へ送金致しました。また先週末6月10日に川越東武ホテルに於いて開催された地区米山奨学会総会及び2018年度新規学生歓迎会に出席致しました。

皆さまのご協力をありがとうございました。

イニシエーションスピーチ

■溝部 晋也会員



昨年の10月に千葉の津田沼支店から所沢に参りました。

昭和43年大阪府門真市生まれの50歳。兵庫県西宮市、神戸市で育ち、平成3年4月に三井信託銀行/神戸支店に入社しました。

三井信託銀行といえば、皆さまご存知の米山梅吉さんが設立した会社で、ロータリークラブとは非常に縁が深い会社で27年間働いているのですが、ロータリークラブに入会させていただくのは初めてで、ロータリーに関しては全くのズブシロです。

そんな私が所沢東ロータリークラブに入会させていただくことになったのは、埼玉西パナホームの徳永さんとの出会いでした。10月に着任して最初にお伺いしたのが徳永さんだったのですが、その後親しくさせていただき、ある日の飲み会の帰り道に「溝部さん、そういえばこの間、ロータリーダイナースクラブカードに入りましたよー」なんてやり取りの中で、「よかったら入会の紹介しますよ」といって言っていただいたのがきっかけでした。

皆さまご存知でしょうか?「ロータリーダイナースクラブカード」。

実は三井住友信託銀行は「ダイナースカード」を子会社化しておりまして、2017年8月から国際ロータリーとの提携カードを発行させていただいております。ロータリー会員とご家族が加入でき、カード利用金額の0.3%を国際ロータリーへ還元させていただくもので、カード券面に国際ロータリーのロゴと会員IDが刻印されるカードです。なんと、徳永さんはロータリーダイナースクラブカードの第1号会員です!まだまだ知名度が低いのですが、皆さまも趣旨にご賛同いただけましたら是非ご加入をお願い致します。少々営業チックになりました...

さて私の略歴、家族などについてお話させていただきます。

先ほど三井信託銀行／神戸支店に入社と申しましたが、その後色々ありまして長らくリテール業務本部に在籍していました。その間、2度の合併（三井信託⇒中央三井信託⇒住友信託）を経験したのですが、2度目の合併の際は、住友信託銀行との合併交渉担当になり、かなりブラックな生活を送っていました。合併後は、渋谷支店、津田沼支店を経て所沢支店に参った次第です。

続いて私の家族ですが、同い年の妻と、大学1年の娘、中学2年の息子の4人家族で、埼玉県戸田市に住んでいます。妻は看護師（ちなみに私が昔入院していたときの担当看護師です）、娘は看護大学、息子は勉強はさておきサッカーに明け暮れております。

趣味といえる程のものは無いのですが、地元のサッカー少年団で素人コーチをやっているのと、週3～4回の飲み会くらいです。プロペ通りでお会いすることがあれば、是非一緒させていただければと思います。

10月に所沢に来てから、半年以上経ちますが、右も左もよく分かっておりません。

またロータリークラブに参加させていただくのも生まれて初めてですので、今後、皆さまに色々教えていただきながら、何らかの形で地域に、社会に、貢献できればと考えております。

若輩者ではございますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

■奥野 浩会員



この度ご縁があって所沢東ロータリークラブに入会できたことに感謝し、身の引き締まる思いでございます。何が出来るか考え、諸先輩の教を請いながら少しずつ実施していきたいと思ひます。

さて、私は昭和34年に大阪の下町である福島区（宮本輝「流転の海」という小説の舞台）に生まれ、高校時代は陸上競技部に所属し、青春を謳歌しておりました。

昭和53年に田舎暮らしに憧れ、平家の都落ち如く、四国の高松で4年間の学生生活を過ごしました。当時の鉄道はディーゼルで、高速道路もなく、海を渡るのは連絡船でした。大学時代も陸上競技部に所属し、遠征で中四国各県を訪れました。香川県と言えましょうですが、もうひとつ有名なのが、少林寺

拳法の総本山があるのです。私も夜間、道院に通い修行していました。

昭和57年、日本道路(株)に就職し、東京に来ました。初めての関東生活で戸惑いも多く、カルチャーショックを受けました。いまだに納豆は苦手です。

昭和60年に転勤で埼玉県に赴任し、その間7年ほど単身赴任をいたしました。主に道路建設工事に従事し、常磐道の岩間～水戸間の新設工事は、思い出の多い貴重な経験でした。

平成23年、関連会社である(株)所沢サンロードに代表取締役として着任し、社会のインフラ整備に微力ながら貢献しているところです。

次に家族について、私は平成元年に地元所沢の農家の跡取り娘（3姉妹の長女）と結婚し、子供は長男・長女で二人とも現在は社会人として独立しております。所沢には平成4年に越してきて、もう四半世紀が過ぎてしまいました。平凡な小市民的生活を猫と共に送っています。ちなみに女房の実家は、所沢市の観光農園として、秋にはさつまいもを提供しています。高齢のため、あと何年やれることやら、、、

ところで私は、30有余年ただ企業戦士として過ごしてきたので、プライベートでは趣味もなく、特技も持ち合わせておりませんが、最近は時間の余裕も出てきましたので、ゴルフで心身のリフレッシュを図っているところです。しかし残念ながら、技量が無く余計ストレスがたまる今日この頃です。

最後に、今までは会社に奉仕してまいりましたが、これからは社会にも奉仕出来るよう、会員の皆さまとともに、微力ながら貢献していきたいと思ひますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。

■塩尻 繁会員



株式会社アティの代表取締役中島洋志様の紹介で、5月18日に入会しました。

自己紹介させていただきます。生まれは東京都新宿区市ヶ谷で四谷で育ちました。

職歴は大成建設株式会社に約40年強勤めまして、その後株式会社アティにお世話になっております。大成建設には建築・土木・その他の部門が有りますが、私は土木部門一筋で主にインフラに関係する工事の施工に携わっていました。地下鉄・新幹線・一般鉄道・高速道路等の輸送インフラ、浄水場等の水道施設・上下水道の管路・一般廃棄物の処理施設等

の生活インフラなど、派手ではないですが生活に欠かせないインフラ施設を行ってきました。

次に、私の性格と行動ですが、硬くて柔らかさがありません。慎重で素早さがありません。人とのノリも決してよくありません。でも人との付き合いは嫌いではありません。現在お世話になっております株式会社アティは樹木を扱い、花を扱っています。緑花はどちらかと云えば皆様に心の潤い、豊かさを持たせる事を生業としている会社です。堅い人間ですが、緑花のかもしれない柔らかさを持てればと思っています。

趣味はありきたりですが旅行です。妻と各地の美味しいもの・名物を求めて計画し、ついでにサイクリングしたり観光をすることです。ディープではないですが、ゴルフもやります。

末永くロータリークラブの会員として皆様、柔らかにお付き合いをお願いしたいと存じます。

ニコニコボックス 第1351回例会 6月14日

飯田 政義 12日群馬玉村ゴルフカントリーに行き 45・50 でした。ニコニコします。

秋場 孝三郎 地区青少年交換委員会の中島さん、いつも地区活動ご苦労様です。テレビ埼玉で上田知事を交えての活動の様子をテレビで見ました。今後もよろしくお願い致します。感謝です。

荒幡 雅一 久しぶりの例会です。欠席続きで申し訳ありません。次男が大学の交換留学で9月から10か月間、台湾の台南市に行く事になりました。意外な反面、自分の息子らしいと実感しています。

上田 福三 明日から梶山さん案内でドイツ旅行に行ってきます。

長内 英俊 明日からドイツに行ってきます。今の時期は夜9時過ぎまで昼間のように明るいので、いつまでもビールを飲んでいそうで怖いです。

木曾 晴夫 ニコニコボックスの目標まであとわずか。皆さまには大変感謝です。

塩尻 繁 初孫が初めて小学校の運動会に出て、大きくなった元気な姿がうれしかったです。

中島 洋志 昨日、青少年交換学生を連れて埼玉県知事へ表敬訪問し親善大使の依頼状を受けてきました。テレビ埼玉ニュース(9:30)で放映されました。ニコニコです。

藤永 博 月曜日から3日間、取引先のMホームの招待旅行で北海道知床へ。気温6度、近くの峠では積雪も、、、キタキツネ、タンチョウ鶴とも出会えました。釧路、網走、霧の摩周湖周辺のホテルで、最終例会の歌の練習をしてきました。バッチリOKですよ！！

丸橋 宏 目標達成のためにニコニコです。

本日合計 23,000円 累計額 973,016円

■群馬県チャツボミゴケ公園 便り

小寺 勲 会員

チャツボミゴケは硫黄泉など酸性泉に限り生育する特殊なコケ。

日本では草津、阿蘇山等限られた火山帯にだけあり、鉱泉の飛沫を浴びて育つ不思議なコケです。



野反湖 レンゲツツジ

ナルコユリ